様式第１号（第４条関係）

　　年　　月　　日

糸 満 市 長　殿

申請者の住所

申請者の氏名

代表者の氏名

糸満市鳥獣被害防止対策事業実施申請書

　　糸満市鳥獣被害防止対策事業実施要綱第４条の規定により、以下のとおり申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 捕獲等をしようとする  鳥獣の種類 | タイワンシロガシラ |
| 捕獲等の目的 | 農作物の被害防止  ※栽培する作物名（　　　　　　　　　　） |
| 捕獲等の期間 | 許可の日から　　　月　　日まで |
| 捕獲等の方法 | 捕獲箱使用 |
| 捕獲罠の設置場所 | 糸満市字 |
| 捕獲等をした後の処置 | 埋設処理 |
| 鳥獣保護区等において、捕獲等をし  ようとする場合にあっては、その旨。  ※下記参照 |  |
| 狩猟免許を受けている場合にあって  は、当該免許の種類、免許を与えた知  事名、狩猟免状の番号及び交付年月日 | 別紙従事者名簿記載のとおり |
| 備　　　　　　　考 |  |

※鳥獣保護区等：県指定米須鳥獣保護区及び米須特別保護地区が指定されている。

（裏面）

　備考

１　住所欄には、法人申請の場合以外は、申請者本人（代表者）の自宅の住所を記載するこ

と。

２　氏名欄には、複数人が同一の目的で捕獲に携わる場合で捕獲区域や方法も同一の場合に

は、氏名欄の下に「ほか○名」と人数を記入し、代表者以外の者については、別紙「鳥

獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の許可申請者名簿」に氏名その他必要事項を記載し、

本申請書に添付すること。

３　目的欄には、「農作物の被害防止」と記載したうえで、自ら栽培する農作物名を記載す

ること。

４　区域欄には地番（地先）等を記入し、捕獲の場所を明らかにすること。地番が不明な場

合においては、縮尺５万分の１以上の地形図を添付すること。

５　方法欄には、使用する捕獲用具の名称を記入し、その構造、設置方法等を示す図面を添

付すること。

６　処置欄については、捕獲個体の捕獲後の処置の方法について、「埋設処理」と記入する

こと。

７　鳥獣保護区等の記入欄には、米須鳥獣保護区及び米須特別保護地区内での捕獲がある場

合には、その旨を記載すること。

８　狩猟免許に関する記入欄には、申請者が狩猟免許を現に受けている場合にあっては、当

該狩猟免許の種類、当該狩猟免許を与えた都道府県知事名並びに当該狩猟免許に係る狩

猟免状の番号及び交付年月日を記載すること。

９　用紙の規格は、日本工業規格Ａ４判とすること。

10 「備考」欄には、他の法令の規定により行政庁の許可、認可その他の処分又は届出を必

要とするものについて、その法令名、適用条項及びその手続状況を記載すること。